

2. かつての鉄の街・尼崎の象徴「尼崎の三本煙突」 探していた写真 を送ってもらいました



「鉄の街」尼崎昔 (1) 昭和32年当時の 住友金属鋼管製造所の三本煙突

住友金属工業六十年小史 (昭和32年5月20日発行)
 左下から右上へ南北に阪神尼崎駅から東海岸町・尼崎港への五合線 道の左側東向島東之町 右側 東向島西之町
 左下が築地の街で運河に架かる五合橋(築地橋) 鋼管製造所の工場街を抜け右上が可動橋の東高洲橋
 左上端の川が東福運河 「J」字に下から右への運河が庄下川(旧左門殿川)

先日 仲間から「三本煙突」の写真と共に「煙突はなくなっているが、工場はすこぶる元気」とのメールを貰いました。

ちょっとあきらめ気味でしたが、尼崎「三本煙突」の写真が見られました。

かつて、阪神尼崎駅周辺から 南を望むとおおきな三本の煙突がそびえ立ち、すぐ横の五合線を南の工場街へ向かう人と自転車の群は幼き頃の記憶にある鉄の街・尼崎の象徴。現在は阪神電車が高架になり、南が遠望できるのですが、煙突が消え、なんと間の抜けた姿に……。

もう 記憶が定かではありませんが、三本煙突の1本が折れ、それからまもなく すべて解体された。

仕事で通っていた頃にはあまりに身近で気にもなりませんでしたが、尼崎を離れ、阪神電車に乗ると知らず知らずこの「三本煙突」を探していました。

うれしい限り。私の写真ファイルにしっかり 納めました。

多くの方が D51 の躍動感にひかれますが、堂々と立ち、白煙をもくもくとあげる煙突の姿も格別。元気がもらえました。

阪神間では 神戸三宮から阪神高速道路に乗り、東へ向かうと 高速道路の真正面に 1本の赤白縞模様の大きな煙突が白煙をあげる場所があったのですが、この景色もなくなりました。時代の進歩とはいえ、さびしい限りです。

下記は 鉄の街 尼崎 工場街今昔の写真です。



1964年 関西電力 第一・第二発電所



「鉄の街」尼崎 昔(2) 関電の3つの発電所など 尼崎港周辺工場街 東本町周辺

末広町 関西電力 尼崎第一・第二発電所 1984年 インターネット検索より



公園都市「鉄の街」尼崎の今 青空とハイテク化された鉄の街 シンボルは尼ロック 2009.3月

【参考】 和鉄の道 陽だまりハイク 工都 尼崎 を支える「尼崎港閘門(尼ロック)」Walk

<https://infokkna.com/ironroad/dock/walk/9walk01.pdf>